



愛と健康の

かけはし

No.45



編集・発行 情報委員会

神戸朝日病院

住所：神戸市長田区房王寺町3丁目5-25

電話：(078) 612-5151

URL: <http://www.kobe-asahi-hp.com>

診療科目

- 内科
- 消化器内科
- 肝臓内科
- 循環器内科
- 呼吸器内科
- 神経内科
- 外科
- 整形外科
- 消化器外科
- 放射線科
- リハビリテーション科
- 肛門外科

専門外来

- 腎臓内科・泌尿器科
- 糖尿病内科
- 皮膚科
- 在宅医療
- 人間ドック
- 健康診断
- 医療相談

診療時間

【午前診・月～土】

受付 8:10～12:00

診察 9:00～

【午後診・火 内科のみ】

受付 14:00～16:30

診察 15:00～

【夜間診・月、水、木、金】

受付 17:00～18:30

診察 17:30～

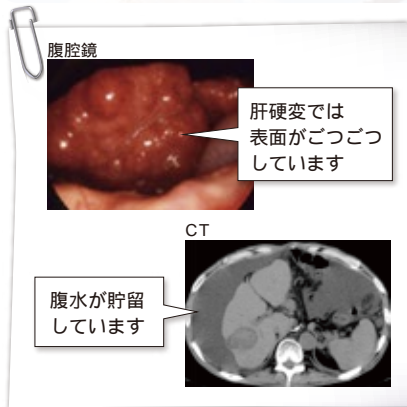
※ただし急病患者については時間制限なく診療いたします。

- 兵庫県肝疾患専門医療機関
- 日本肝臓学会認定施設
- 日本消化器病学会認定施設
- 日本消化器内視鏡学会認定施設
- 日本内科学会認定教育関連病院
- 臨床研修病院指定
- 日本医療薬学会研修施設
- 薬物療法専門薬剤師研修施設
- 日本静脈経腸栄養学会認定NST稼働施設
- 日本栄養療法推進協議会NST稼働認定施設



腹水治療の進歩 —腹水濾過濃縮再静注法(CART)を含んで—

院長 金守良



●近年、インターフェロン、核酸アナログなどの投与を含む急速な医学の進歩により、かつて極めて難治性とされていたC型肝炎、B型肝炎などのウイルス慢性肝疾患は、完治または良好なコントロールが可能となってきました。

●しかし、治療の進歩にもかかわらず、治療効果不十分なために肝硬変に進行する場合があります。又、肝硬変には自己免疫性肝炎、原発性胆汁性肝硬変だけでなく原因不明の肝硬変(非B非C型肝硬変)があります。

●肝硬変の注意すべき合併症として肝癌、食道静脈瘤の発症が重要ですが、患者の生活の質(QOL)を著しく損なうのが腹水です。又、肝硬変だけでなく、胃癌や大腸癌などの消化器系の癌や急性膵炎などでも腹水が発生します。大量の腹水(中には10Lを超える)により、呼吸困難、便秘、尿量減少や腹部膨満感により食欲不振が起ることがしばしばです。

●腹水は患者のQOLの低下につながるのみならず、原因不明(特発性)の細菌性腹膜炎を引き起こし、命に関わる場合もあるのです。その対策は重要です。すなわち、お腹の中をカラにするのが大切です。

●腹水の治療では水分制限(1L/日以下)と塩分制限(5g/日)で利尿剤(アルダクトン、ラシックスなど)の内服又は注射、そして低アルブミン血症(2.5g/dl未満)に対しては、アルブミンの点滴静注が有効です。

●難治性腹水の治療では、腹水濾過濃縮再静注法(CART)が注目されています。保険認可もされており、当院でも多くの患者に適用され、効果を上げています。

●CARTとは、腹水を腹腔から抜き、細菌や癌細胞を取り除き、濃縮された腹水は有用な蛋白成分(アルブミン)を含むため、再度体内に戻します。時に発熱、嘔吐、血圧低下などの副作用もありますが、当院では重篤なものを経験していません。

●その他、難治性腹水に対して、腹膜-静脈シャント(デンバ-シャント)、経頸静脈的肝内門脈静脈短絡術(TIPS)などが治療法としてあります。ただTIPSは、先進医療で、厚生労働大臣に承認された医療機関でのみ実施可能であり、まだ保険認可されていません。

●当院は今後も、日進月歩の医学の進歩に対応し、肝疾患専門医療機関として難治性腹水に苦しむ患者の治療に全力を傾ける考えです。



あさひの仕事人 vol.4

「あさひの仕事人」は病院で働くさまざまな職種について紹介するシリーズです。

理学療法士 Physical Therapist (PT)

1965年6月に制定された「理学療法士及び作業療法士法」に基づく国家資格で、医師の指示の下に診療の補助として「理学療法」を行い自立した日常生活が送れるよう支援する医学的リハビリテーションの専門職。

理学療法士を一言でいうならば動作の専門家。寝返る、起き上がる、立ち上がる、歩くなどの日常生活を行う上で基本となる動作の改善を目指します。(日本理学療法士協会ホームページより)

現在、神戸朝日病院のリハビリ室には2名の理学療法士と1名のリハビリ助手が在職しています。

Interview

リハビリ室 理学療法士 西園副主任、山本さんにインタビューしました。

Q：神戸朝日病院で、理学療法士はどんな業務をされていますか。作業療法士との違いはなんですか。

A：一般的に、理学療法士は身体の基本的な動作（寝返る、起き上がる、立ち上がる、歩くなど）の回復をサポートし、作業療法士は、指を動かす、食事をする、入浴をする、など日常生活を送る上で必要な機能の回復をサポートします。当院は作業療法士がいないので、理学療法士が全てのリハビリを行っています。

Q：この仕事の魅力を教えてください。お二人は、どんな理学療法士を目指していますか。

A：患者さんとの関わりが一番の魅力です。

Q：理学療法士の1日を教えてください。

A：朝から夕方勤務終了まで、ひたすらリハビリです。午前中は、主に外来患者さんのリハビリを行い、午後は入院患者さんのリハビリを行っています。リハビリ室まで来ることができない患者さんについては、病室のベッド上でリハビリを行うこともあります。

Q：理学療法を行う上で、特に注意していること、大切にしていることはありますか。

A：転倒予防に対して患者さんの歩行や動作をしっかり観察しています。その中で、注意や指導を行っています。

Q：これから理学療法士を目指す方に何か一言。

A：勉強、頑張ってください。

Q：神戸朝日病院の患者さんに一言。

A：日常生活の動作の中にも、リハビリに関係することがたくさんあります。少しでもリハビリに関心を持っていただけると嬉しいです。



(医療情報部 谷口)

下さい！

今年の冬は寒さが厳しかったので、暖かい春の日差しがとても優しく感じます。ちょうど昨今の今頃、病院見学に来られていた研修医の佐々木先生が、当院での1年間の臨床研修を終え、神戸大学に戻られます。4月から新しい環境でのスタート、頑張ってください！

編集後記

